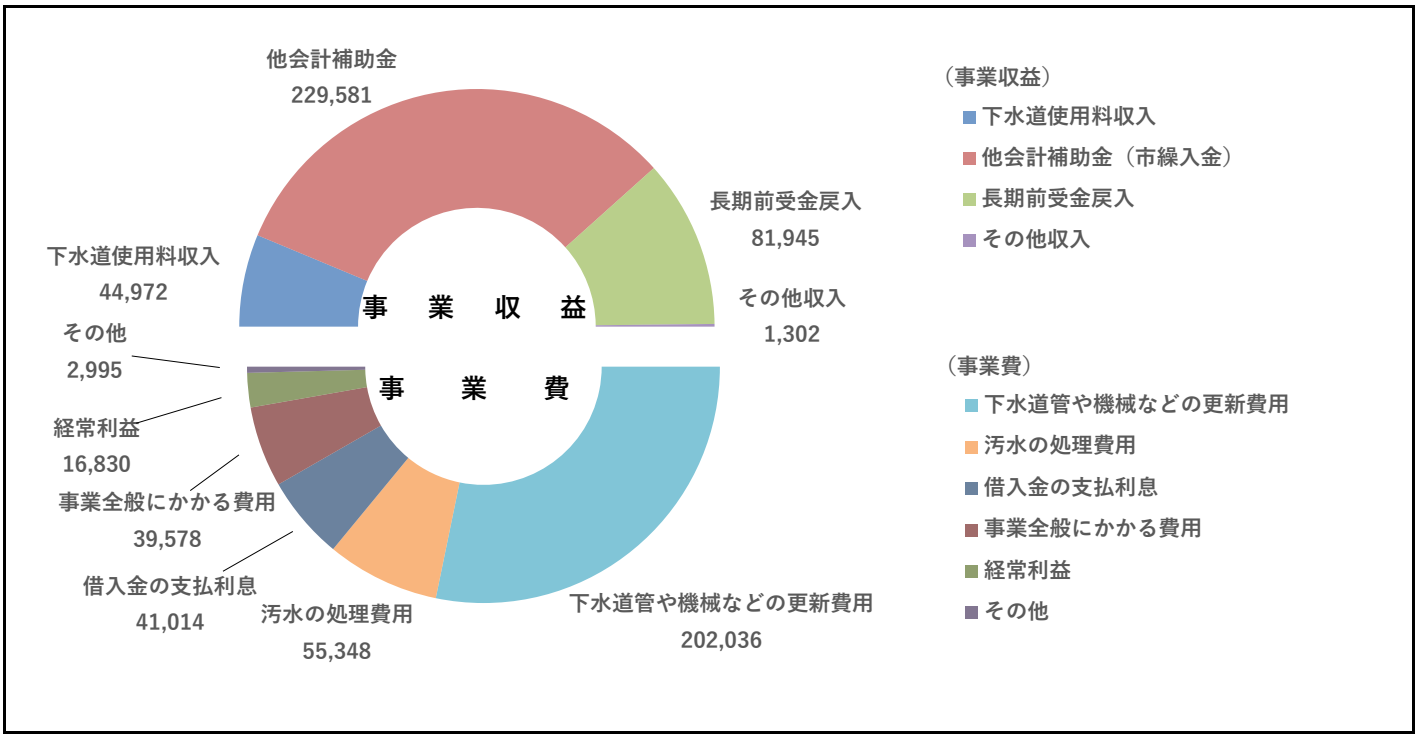
令和7年度 下水道事業会計決算概要

★令和7年度決算の概要

令和7年度における下水道事業は、塩屋町北塩屋地内において公共下水道管渠整備工事を実施し、生活環境の改善及び公共水域の水質を図りました。経営状況につきましては、水洗化人口は前年度に比べ△24人（△0.99％）の減、水洗化戸数は、前年度に比べ17戸（1.57％）の増となっていますが、有収水量においては、前年度に比べ△3,713㎥（△1.42％）が減少しています。令和7年度決算において、当年度純利益が16,830千円となりましたが、下水道使用料収入では採算がとれておらず、他会計補助金（市繰入金）が必要不可欠な状況であり、経営状況としては大変厳しいものであるといえることから、収益の確保や費用の抑制・最適化等の取組を推進していく必要があります。

○収益的収支　（汚水を処理するための収支）　　「税抜き」　　（単位　千円）



●資本的収支　（下水道施設を造るための収支）　　「税込み」　　（単位　千円）

